

# 川崎市洪水ハザードマップ 川崎区版



## 「意識と準備が命を守る！」

洪水ハザードマップは、想定し得る最大規模の降雨によって河川が氾濫した場合、洪水浸水想定区域や避難場所を示したものです。



## 我が家の防災メモ

ハザードマップを使って我が家の防災メモを完成させましょう！！

### 自宅の災害リスク

地図を確認して、該当するところに○印を記入しましょう

	浸水無し	0.5m未満	0.5～3.0m	3.0～5.0m	5.0～10.0m	10.0～20.0m
洪水浸水想定区域(多摩川水系)						
洪水浸水想定区域(鶴見川水系)						
土砂災害(特別)警戒区域						

※多摩区においては、鶴見川水系による浸水は想定されていません。

### 避難方法

- 「状況に応じた避難行動」を確認し、避難方法を確認しましょう
  - 屋内待機
  - 立ち退き避難
  - 垂直避難

### 避難場所と避難経路

避難方法が決まったら、避難場所と避難経路を確認しましょう

〈避難場所1〉

【 】

〈避難場所2〉

【 】

〈避難場所3〉

【 】

※避難場所と避難経路はそれぞれ複数決め、必要に応じて地図に書き込みましょう

### 非常持出品

非常持出品の保管場所は、家族のみんなで共有しましょう

〈保管場所〉

【 】

### みんなの約束

家族やご近所での約束事を記入しましょう

〈家族の約束事〉

【 】

〈ご近所での約束事〉

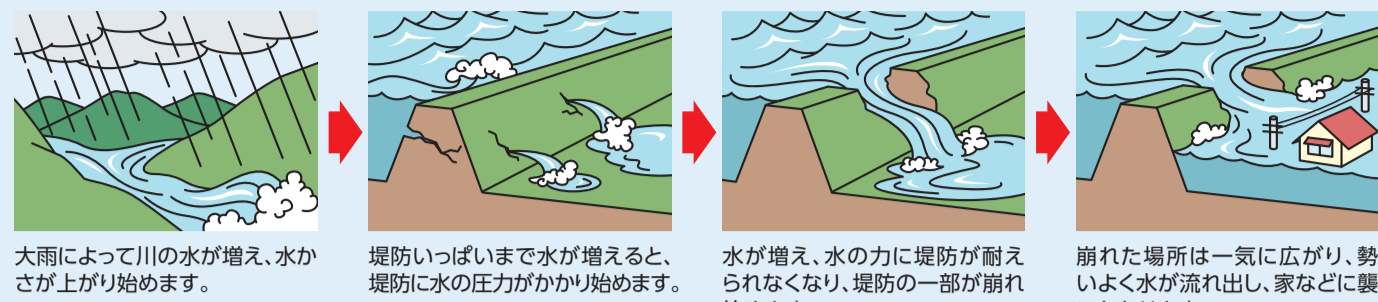
【 】

※避難に援護が必要な方など地域で協力しましょう

## 洪水から身を守る

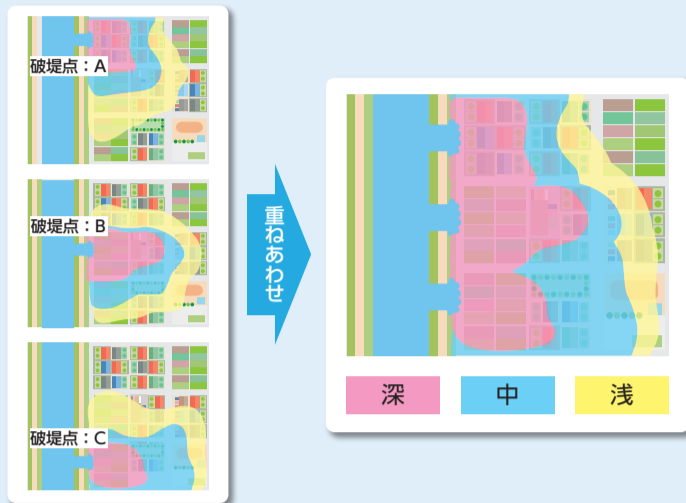
### 洪水発生メカニズム

●洪水は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を越えるなどして起こります。



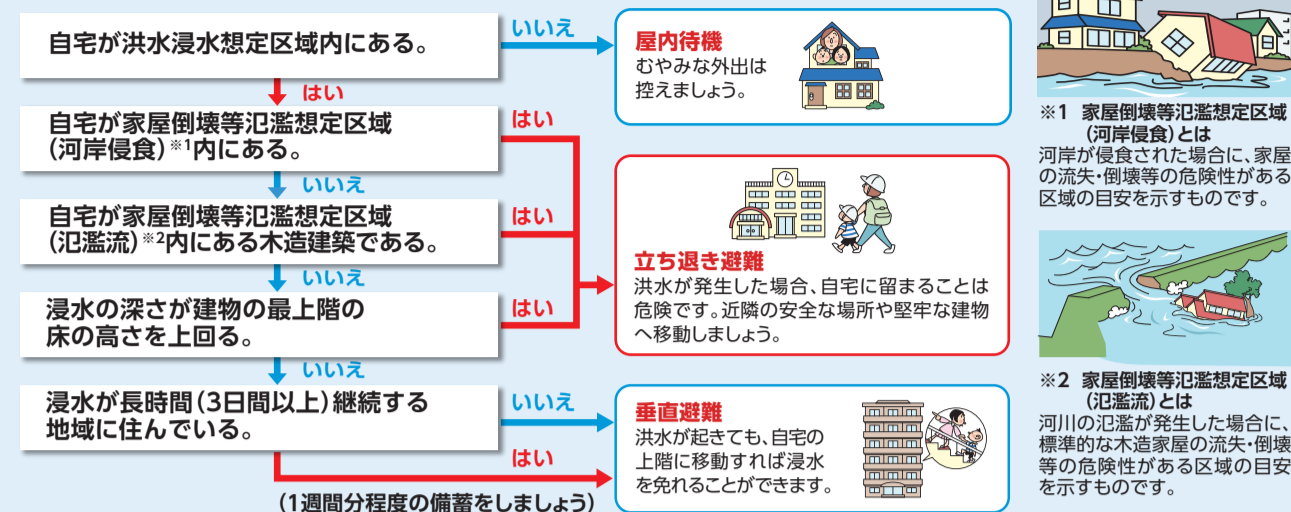
### 洪水浸水想定区域の考え方

- すべての破堤点(堤防が決壊すると想定したところ)について、どう氾濫し浸水するかを予想します。
- すべての予想結果を重ね合わせ、最大の区域と深さを表示しています。
- 実際は、それらのうち限られた箇所が氾濫し、浸水区域が広がり、徐々に深くなります。



### 状況に応じた避難行動

- 洪水の危険が迫った際には、川崎市から対象の地域に避難を呼びかけます。
- お住まいの環境によって、適切な避難行動に違いがありますので、ご自身の避難行動や避難先をあらかじめ検討し、マイ・タイムラインを作成しておきましょう。



- 〈屋外に避難するときの注意点〉
  - ・動きやすい服装を心がけ、靴はヒモで縛られる運動靴を履くようにする。
  - ・長靴は足を取られるため危険です。
  - ・避難所に向かう途中で身の危険を感じた場合は、避難所に眼を近づけず近くの安全な場所や建物に一時的に避難をする。
  - ・非常持出品(飲料水、食料、貴重品など)は、リュックサックなどに入れ、両手が使えるようにする。
  - ・やむを得ず浸水している場所を移動する場合に備え、杖などを用意する。
  - ・浸水している場所は、蓋の開いたマンホールや水路、側溝などへの転落の恐れ等があり、足元の安全確保が必要です。
- 〈助け合い(共助)〉
  - ・近くにお住まいの高齢者、障害者、妊婦、乳幼児、外国人、または旅行者など、一人で避難することが難しい方がいます。日ごろから近所でコミュニケーションをとり、避難の際は、近隣の方々や声をかけあい協力しながら避難しましょう。

### 避難に関する情報

警戒レベル	状況	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	災害発生又は切迫	既に災害が発生又は切迫している状況です。命を守るための最善の行動をとります。	緊急安全確保(川崎市が発令)
警戒レベル4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示(川崎市が発令)
警戒レベル3	災害のおそれあり	避難に時間を要する人(ご高齢の方、体の不自由な方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難しましょう。その他の人は避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難(川崎市が発令)
警戒レベル2	気象状況悪化	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	大雨注意報等(気象庁が発表)
警戒レベル1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報(気象庁が発表)

※1 災害の状況を確認し把握できるものではないなどの理由から、警戒レベルは必ず発令される情報ではありません。  
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。  
 ※3 警戒レベル(避難情報等)と警戒レベル相当情報(水位や降雨等の情報)が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

警戒レベル相当情報等(例)	降雨	洪水	水位
警戒レベル5相当	大雨特別警報	氾濫発生情報	氾濫の発生
警戒レベル4相当	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報	氾濫危険水位
警戒レベル3相当	大雨警報	洪水警報 氾濫警戒情報	避難判断水位
警戒レベル2相当		氾濫注意情報	氾濫注意水位
警戒レベル1相当			水防団待機水位

これは、自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

我が家の防災メモ (Flood Hazard Map)

雨の降り方と災害発生との関係 (Rainfall and Disaster Occurrence)

その他のハザードマップ (Other Hazard Maps)

日頃の備え (Daily Preparations)

ハザードマップの使い方 (How to Use the Hazard Map)

風水害時に役立つ情報 (Useful Information during Storms)